

# 匠技研工業、2億円調達

## 見積もり 営業増員・開発推進 支援ソフト



匠技研工業（東京都文京区、前田将太社長）は、従業員と業務委託者を含む現在20人のメンバーを2025年に「タマーサクセス（導入企業支援）専任の人材を採用する。このほかエンジニアや人事など管理部門の採用を進める。一連の事業拡大策のため、ジェネシア・ベンチャー（東京都港区）などを引受先とし、「匠フォース」の利用イメージ

た第三者割当増資と融資により、総額2億1000万円を資金調達した。調達した資金の過半を人件費や採用に充てる。同社が提供するソフトウェアの機能開発や展示会への出展など拡販施策にも活用する。

同社のソフトウェア「匠フォース」は、人工知能（AI）が検索した過去の類似図面をもとに、加工費や最新の材料費、物流費などの経費を照らしながら利益確保を前提とした値決めを支援する。3年後をめどに1000社への導入を目指す。21日に類似図面検索機能にキーワードでの絞り込みができる新機能を追加した。顧客名や材質、寸法などの条件を絞って検索が可能になった。

組織の拡大に対応するため、16日に本社オフィスを移転した。住所は東京都文京区本郷3の43の16コア本郷ビル8階A室。電話番号は変わらない。延べ床面積は約255平方メートルで、旧オフィスと比較し、5倍の広さとなった。